



決議第 1 号

小中学校におけるいじめ根絶のための対策を強く求める決議案について

宮代町議会会議規則第14条第2項の規定に基づき、別紙のとおり決議案を提出する。

令和7年3月26日提出

提出者 宮代町議会議員

賛成者 宮代町議会議員

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

塚村 香織

合川 泰治

泉 伸一郎

丸山 妙子

福澤 和美

野原 洋子

川野 武志

小島 あけみ

土判 保美

鈴木 次男

金子 正志

丸井 栄一

宮代町議会議長 田島 正徳 様

小中学校におけるいじめ根絶のための対策を強く求める決議案

当町では、令和3年に発生した重大事態の調査及び提言を踏まえ、令和5年「宮代町いじめ防止等のための組織に関する条例」を制定し、「宮代町いじめ防止基本方針」の改定をしました。

それに伴い、学校では積極的にいじめの認知件数を把握し、いじめの未然防止や早期発見、いじめへの対処を組織的、計画的かつ迅速に行えるよう体制を整え再発防止に努めていました。

しかし、その後も重大事態の発生は続き、現在4件となっている現状から、今まで通りの対応では不十分だと判断せざるを得ません。

いじめ防止対策推進法の第一条に記される通り、いじめは、受けた子どもの「教育を受ける権利」を傷つけ、心身の成長に悪影響を与え、時には命の危険に発展することもあります。学校関係者や行政、家庭や地域など、町全体で子どもたちを守り、適切な指導、対応を推進していく必要があります。

議会としても、子どもたちの心に寄り添い、誰もが安心して学べる環境を整備し、宮代町からいじめを根絶するための対策を強く求める決意をするものがあります。

以上、決議いたします。

令和7年3月26日

宮代町議会